

木村 廣道（東京大学大学院 薬学系研究科 特任教授）

東京大学大学院薬学系研究科博士課程修了（薬学博士）、スタンフォード大学大学院ビジネススクール修了（MBA）。協和発酵、モルガン銀行（企業買収担当）を経て、アマシャムファルマシアバイオテック(株)代表取締役社長、日本モンサント(株)代表取締役社長を歴任。現在は東京大学大学院薬学系研究科ファーマコビジネス・イノベーション教室特任教授、未来医療研究人材養成拠点形成事業「臨床発実用化マネジメント人材養成拠点（東京大学）」事業推進責任者、東京大学グローバル COE プログラム「学融合に基づく医療システムイノベーション」社会還元系リーダー、最先端研究開発支援プログラム「ナノバイオテクノロジーが先導する診断・治療イノベーション」共同提案者、東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム（EMP）講師を兼任。(株)ライフサイエンスマネジメント代表取締役および(株)ファストトラックイニシアティブ代表取締役を兼務。経済同友会幹事、日本スタンフォード協会副会長。

和泉 洋人（内閣総理大臣補佐官）

東京大学工学部都市工学科卒。工学博士（東京大学）。建設省入省後、高崎市役所へ出向（都市計画部長）。建設省住宅局住宅生産課長、国土交通省住宅局住宅総合整備課長、内閣官房都市再生本部事務局次長、国土交通省大臣官房審議官（住宅局担当）、国土交通省住宅局長、内閣官房地域活性化統合事務局長を歴任。国家公務員退官後、内閣官房参与（国家戦略担当）、内閣総理大臣補佐官（国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地域活性化並びに健康・医療に関する成長戦略担当）（第二次安倍内閣）。

関野 秀人（厚生労働省 医政局経済課 医療機器政策室長）

厚生省入省後、科学技術庁、在ナイジェリア日本国大使館勤務、保険局医療課、医薬食品局安全対策課、審査管理課、総務課、薬事企画官、医療機器審査管理室長などを経て、医政局経済課医療機器政策室長に着任し、医薬連携調整官を併任。現在医療国際展開戦略室長も併任。

Gary S. Guthart (President and Chief Executive Officer, Member of the Board of Directors Intuitive Surgical, Inc.)

Gary S. Guthart, Ph.D. joined Intuitive Surgical in April 1996. Effective January 2010, Dr. Guthart was appointed as Chief Executive Officer. In July 2007, he was promoted to President. Prior to that, in February 2006, Dr. Guthart assumed the role of Chief Operating Officer. Prior to joining Intuitive, Dr. Guthart was part of the core team developing foundation technology for computer enhanced-surgery at SRI International (formerly Stanford Research Institute). Dr. Guthart is currently a member of the Board of Directors of Affymetrix, Inc. He received a B.S. in Engineering from the University of California, Berkeley and an M.S. and a Ph.D. in Engineering Science from the California Institute of Technology.

Seiji Kamijo (Vice President and Director, Japan Intuitive Surgical, Inc.)

Seiji Kamijo joined Intuitive Surgical in 2010 as Vice President and Director, Japan. Prior to joining the company, Mr. Kamijo served as Representative Director and CEO of Phillips Japan and Philips Medical Systems Japan. He has held various management roles at Bristol Myers Squibb (U.S.) and Searle Pharmaceuticals (U.S. and Japan). Mr. Kamijo is a former research fellow at the Japanese Foundation of Cancer Institute, Tokyo, a research fellow at Rockefeller University, NY and a senior researcher at Astellas Pharmaceutical Co. Ltd., Tokyo. Mr. Kamijo holds an undergraduate degree from Kyushu University, Japan, an MBA from Wharton School, University of Pennsylvania, and a Ph.D. in molecular biology from Kyushu University.

猿渡 辰彦 (TOTO 株式会社 代表取締役副社長執行役員)

北海道大学工学部卒。東陶機器株式会社（現 TOTO 株式会社）入社後、浴室技術部長、給湯機事業部長、執行役員水栓・給湯機事業グループ長、取締役執行役員機器事業グループ長 兼 水栓機器事業部長、取締役常務執行役員機器事業グループ長 兼 水栓機器事業部長兼中央技術センター所長、取締役常務執行役員研究・技術グループ長 兼 総合研究所長、取締役常務執行役員研究・技術グループ長 兼 システム商品グループ長、取締役専務執行役員研究・技術グループ 兼 経営企画部担当、取締役専務執行役員研究・技術グループ 兼 経営企画部 兼 TSR 推進部担当、取締役専務執行役員もの創り技術グループ 兼 研究・知財グループ担当、取締役専務執行役員もの創り技術グループ 兼 研究・知財グループ担当 兼 Vプランものづくり革新担当、取締役専務執行役員もの創り技術グループ 兼 法務本部担当 兼 Vプランものづくり革新担当、取締役専務執行役員 コーポレートグループ、事業推進グループ管掌、法務本部 担当 兼 Vプランサプライチェーン革新 担当を経て代表取締役副社長執行役員コーポレートグループ 兼 事業推進グループ管掌 兼 法務本部担当 兼 Vプランサプライチェーン革新担当（現職）。

金澤 一郎 (国際医療福祉大学 大学院長、宮内庁侍従職御用掛、東京大学名誉教授、国立精神・神経センター名誉総長)

東京大学医学部医学科卒。筑波大学臨床医学系神経内科講師、同助教授、同教授、東京大学医学部脳研神経内科教授、日本内科学会理事長、東京大学医学部附属病院長、国立精神・神経センター神経研究所所長、宮内庁皇室医務主管、日本神経学会理事長、国立精神・神経センター総長、日本学術会議会員、同会長、国際医療福祉大学大学院教授を経て現職。

加藤 益弘 (東京大学トランスレーショナル・リサーチ・イニシアティブ特任教授、欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)シニアアドバイザー、駐日英国大使館 貿易・対英投資部ライフサイエンス担当 名誉顧問)

横浜国立大学工学部応用化学科卒。東京工業大学生命化学専攻修士課程修了、群馬大学にて医学博士号取得。住友化学工業株式会社研究所に入社。群馬大学医学部微生物教室に出向後、住友製薬株式会社医薬開発部へ転籍。住友製薬株式会社デュッセルドルフ事務所（ドイツ）勤務。（英）

ゼネカ社国際薬事マネージャー（英国）、ゼネカ株式会社（日本）薬事調査部長、同薬事統括部長、同取締役研究開発副本部長 兼 薬事統括部長。アストラゼネカ株式会社 取締役研究開発本部長 兼 薬事統括部長、同取締役副社長 研究開発本部長、同代表取締役社長、同最高経営責任者、同代表取締役会長 兼 社長 最高経営責任者、同代表取締役会長、同取締役会長を経て現職。Harvard Business School, Advanced Management Program 終了。欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) 技術委員会委員長、同副会長、同会長、日本製薬工業協会常任理事を歴任。

藤原 健嗣（旭化成株式会社 代表取締役社長）

京都大学工学部卒。旭化成工業株式会社（当時）入社後、旭シュエーベル株式会社 代表取締役社長、旭化成工業株式会社（当時）取締役、旭化成株式会社 取締役 エレクトロニクスカンパニー社長、旭化成株式会社 取締役 化成品・樹脂カンパニー社長、旭化成株式会社 常務執行役員、旭化成ケミカルズ株式会社 代表取締役社長 兼 社長執行役員、旭化成株式会社 副社長執行役員、取締役 兼 副社長執行役員を経て、現職。

平井 伸治（鳥取県知事）

東京大学法学部卒。自治省入省後、財務局地方債課、兵庫県地方課、自治大学校研究部、選挙部管理課、選挙部選挙課、福井県市町村長課長、財務課長、自治省選挙部政治資金課課長補佐、選挙部政党助成室課長補佐、大臣官房総務課課長補佐、アメリカ合衆国連邦選挙委員会、カリフォルニア大学パークレー校政府制度研究所客員研究員、自治省財政局調整室課長補佐、税務局府県税課課長補佐、税務局企画課理事官、鳥取県総務部長、鳥取県副知事、総務省自治行政局選挙部政治資金課政党助成室長、自治体国際化協会審議役、自治体国際化協会審議役 ニューヨーク事務所長を経て、現職。

須藤 修（東京大学大学院情報学環長・大学院学際情報学府長）

東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士号取得後、静岡大学助教授、東京大学助教授を経て1999年より東京大学教授。この間、ストックホルム経済大学客員教授、参議院商工委員会客員調査員、筑波大学先端学際領域研究センター客員研究員、NTT サービスインテグレーション基盤研究所リサーチ・プロフェッサー、日本経団連21世紀政策研究所主幹研究員などを兼務。また、総務省情報通信審議会委員をはじめ、政府IT戦略本部「新戦略推進専門調査会電子行政分科会」委員、内閣府「地方分権改革有識者会議雇用専門部会」委員、文部科学省「先導的情報セキュリティ人材育成推進委員会」委員等、各省庁の様々な委員、座長、委員長を歴任。現在、東京大学大学院情報学環教授、国立情報学研究所客員教授、一般社団法人次世代放送推進フォーラム（NexTV-F）理事長を兼任。

とかしき なおみ（自由民主党副幹事長 衆議院議員）

昭和大学薬学部卒。株式会社資生堂15年勤務（本社広報部）、資生堂を退職し早稲田大学ビジ

ネススクール入学、卒業後復職。東京都杉並区議会議員に在職のまま立候補し初当選、その後養生堂を退社。東京都杉並区議会議員 2 期目当選後、衆議院大阪 7 区にて小選挙区で初当選(1 期目)。その後衆議院大阪 7 区にて次点にて落選後、大阪府薬剤師会会営吹田薬局に勤務。衆議院大阪 7 区にて小選挙区で当選(2 期目)し、厚生労働省大臣政務官拝命。現在、自由民主党副幹事長、衆議院厚生労働委員会理事、衆議院青少年問題に関する特別委員会理事、自由民主党内閣部会部会長代理、自由民主党厚生労働部会副部会長を兼任。

高橋 政代(理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー)

京都大学医学部卒。京都大学医学部眼科、関西電力病院眼科勤務後、京都大学大学院医学研究科博士課程(視覚病態学)修了。京都大学医学部眼科助手、アメリカ・サンディエゴ ソーク研究所研究員、京都大学附属病院探索医療センター開発部助教授、網膜再生医療研究チーム チームリーダーを経て現職。先端医療センター病院 眼科客員副部長、京都大学大学院医学研究科 先端・国際医学講座 客員准教授、同研究科 連携大学院講座 客員准教授、同大学 iPS 細胞研究センター(現 iPS 細胞研究所)客員教授を兼任後、現在、神戸市立医療センター中央市民病院眼科 非常勤医師 兼 先端医療センター病院 眼科部長(網膜再生担当)兼 京都大学大学院医学研究科 連携大学院講座 客員教授 兼 同大学 iPS 細胞研究所 アドバイザー 兼任。

梅澤 明弘(独立行政法人 国立成育医療研究センター研究所 副所長 再生医療センター長 生殖・細胞医療研部長)

慶応義塾大学医学部卒。慶応義塾大学大学院医学研究科課程修了後、慶応義塾大学医学部助手(医学部病理学)、米国カリフォルニア大学サンディエゴ校内科学教室研究員、米国ラ・ホヤ癌研究所・研究院、慶応義塾大学医学部助手(病理学)、慶応義塾大学医学部専任講師(病理学)、慶応義塾大学医学部助教授(病理学)、国立成育医療センター研究所 生殖医療研究部長、国立成育医療センター研究所 生殖・細胞医療研究部長、独立行政法人国立成育医療研究センター研究所 生殖・細胞医療研究部長を経て、現職。1993 年 Henry Christian Memorial Award、1997 年慶應義塾医学部三四会 北里賞受賞。

大八木 成男(帝人株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO)

慶応義塾大学経済学部卒。帝人株式会社入社後、化学品開発部化学品開発グループ、化学品開発部、教育部長付(海外研修生)、医薬業務部を経て帝人医薬株式会社出向。医薬営業企画部業務課、医薬営業企画部業務課主任部員、医薬営業企画部業務課長、医薬営業企画部企画グループ、医薬営業企画部長、東京支店長 兼 中央営業所長、東京支店長、執行役員 東京支店長 委嘱、医薬営業部門 副部門長(企画担当)委嘱、医薬営業部門長補佐(企画担当)、常務執行役員 医薬営業部門長補佐(企画担当)、医薬営業部門長補佐(企画担当)兼 医薬営業企画部長、医薬事業本部長、帝人グループ専務執行役員 医薬事業本部長、医薬事業本部長 兼 統合準備室長、医

薬医療事業グループ長 兼 医薬事業本部長 兼 統合準備室長、医薬医療事業グループ長 兼 医薬事業本部長、医薬医療事業グループ長 兼 帝人ファーマ株式会社 代表取締役社長(兼 医薬事業本部長)、CIO 兼 医薬医療事業グループ長 兼 帝人ファーマ株式会社 代表取締役社長 (兼 医薬事業本部長)、常務取締役、CIO 兼 医薬医療事業グループ長 兼 帝人ファーマ株式会社 代表取締役社長 (兼 在宅医療事業本部長)、専務取締役、CSO 兼 医薬医療事業グループ長 兼 帝人ファーマ株式会社 代表取締役社長、CSO、代表取締役社長 CEO 兼 CSO、代表取締役社長 CEO を経て現職。

門田 守人 (公益財団法人 がん研究会有明病院 院長、日本医学会副会長)

大阪大学医学部卒。医学博士 (大阪大学)。大阪大学助手 (医学部外科学第二)、米国 Memorial Sloan-Kettering Cancer Center 客員研究員、大阪大学講師 (医学部外科学第二)、同助教授、同教授、同大学大学院教授 (医学系研究科消化器外科学講座)、同大学医学部附属病院 副病院長、国立大学法人大阪大学 理事・副学長、同名誉教授、公益財団法人 がん研究会有明病院 副院長を経て現職。日本癌学会学術会長、日本癌治療学会理事長、日本肝癌研究会会長、日本外科学会会長、日本がん転移学会会長、日本外科代謝栄養学会会長、日本消化器癌発生学会会長、日本肝移植研究会会長等を歴任。現在、厚生労働省 がん対策推進協議会会長、厚生科学審議会科学技術部会委員を兼任。

尾崎 元規 (花王株式会社 取締役会会長、公益財団法人花王芸術・科学財団 理事長)

慶応義塾大学工学部管理工学科卒業。花王石鹼株式会社 (当時) 入社後、企画部ブランドマネージャー、家庭品販売部門・北海道地区統括、パーソナルケア事業本部副本部長、サニタリー事業本部副本部長、化粧品事業本部長、ハウスホールド事業本部長、取締役 執行役員、代表取締役社長執行役員を経て現職。

成田 昌稔 (厚生労働省大臣官房審議官 (医薬担当))

東京大学大学院薬学系研究科修士課程修了。厚生省 (当時) 入省後、(独)医薬基盤研究所 企画調整部長、(独)医薬品医療機器総合機構 上席審議役、厚生労働省医薬食品局審査管理課長、(独)医薬品医療機器総合機構 理事 (技監) を経て現職。

土屋 定之 (文部科学省 文部科学審議官)

北海道大学大学院環境科学研究科修士課程修了。科学技術庁入庁後、宇宙開発事業団 ロサンゼルス駐在員事務所長、科学技術庁科学技術振興局科学技術情報課長、文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長、理化学研究所横浜研究所研究推進部長、文部科学省大臣官房総務課長、文化庁文化財部長、文部科学省大臣官房長、科学技術・学術政策局長を経て現職。

宮沢 洋一（参議院議員）

東京大学法学部公法学科卒業。大蔵省入省後米国ハーバード大学留学（行政学修士取得）、米国ハーバード大学行政学大学院修了（MPA 取得）後大阪国税局岸和田税務署長、大蔵省大臣官房企画官、内閣総理大臣首席秘書官、衆議院宮澤喜一政策秘書を務める。衆議院総選挙初当選（広島県第七選挙区）後3期務め、その後参議院選挙初当選（広島県選挙区）。多数要職を経て、現在自由民主党 政務調査会会長代理、税制調査会小委員長代理。